

レインボータウンFM56

伊藤広規 「旅と人と音楽と」

(第 56回 2018. 11. 21 OA)

【第56回オープニング】

みなさんこんばんは。ベーシストの伊藤広規です。  
レインボータウンFM、伊藤広規「旅と人と音楽と」  
今夜は第56回目！それでは行ってみましょう！

【新】【説明1】

この番組は、周波数88.5メガヘルツ「レインボータウンFM」から 江東区をキーステーションにその周辺のエリアにお届けしています。

サイマルラジオ、リスラジなどのインターネットラジオなら、日本のみならず世界中でお聞きいただけます。

【1 曲目が流れる】

【途中でトーク 1】

1曲目は、チックコリア 1972年 Return To Forever から  
「Crystal Silence」 6:55

【間】

何か、夜中の都会のビルの一室にいる様な感じで、クールですね〜。

この曲のキラキラコロコロした鍵盤楽器はフェンダーローズといいます。楽器をしてる方は当然知っていると思いますが、この楽器ローズ・スーツケースというのを私も持っていて、なんと、航空機の部品を集めて作られたそうなんです。今は、どのキーボードでもシンセでも、「ローズ」という音源の名前でサンプリングされた音で楽しめますが、やっぱりホンモノのローズは鍵盤のデコボコした感触といい、トレモロの揺れを味わってしまうと、やっぱり気持ちいいんですね。これを弾くのはピアニストたちにとっても羨望の眼差しです。

名盤リターントゥフォーエバー は、このローズの魅力が満載ですね。

この当時、ジョージデューク、リチャードティー、ジョーサンブル名だたるキーボーディストはみなこの時期にローズを弾いています。

70年代前半はキーボーディストが華やかだった時代ですね。

私も一番初めの楽器はピアノを習った事からだったので、ローズにはかなり憧れました。

先月特集した 佐藤博さんは、ローズの名手。一緒に演れてシアワセでしたー。

【1 曲目 ラストまでで、2 曲目】

2曲目も Return To Forever から 「What Games Shall We Play Today」

【間】

この曲のボーカルはフローラプリム いいですよ〜。

彼女はジャコパス、サンボーン、ランデーレッカー、リーリトナー、ジェイクレイドン、ハービーメイソン、言い出したらその当時のおー！というようなミュージシャンを手玉に取るようにボーカルプレーしてます。フローラプリムもそのうち特集したいですね。

【間】

72年くらいから私はステレオ小僧になりまして、18の時、サンスイの666というプリメインアンプを買って、そこからハマって行って、スピーカーは自分で組んだりしましたね。

聴く音楽もロックにクロスオーバーが効いて行きました。

その頃、フュージョンなんて言葉はなくて、「ニューロック」とか、「ジャズロック」なんて呼ばれてたんですね。

レコードから聞こえてくる音の輪郭や立体感がどんどん見えて来るんです。今はパソコンのスピーカーで聞くのが主流。音楽が小さく平たく聞こえますね。

カーステレオで狭い空間の中で聞くのは楽しいですが、ちゃんとしたオーディオで聴く音楽は感動も大きいです。

【問】

中学の頃ブラスバンドでトランペットをしまして、卒業後、先輩たちが、入谷にある「下谷ウィンドアンサンブル」という一般吹奏楽団に入っていて、面白そうだなあと、高校生になって、私も入りました。楽器はパーカッションに変わり、小太鼓 担当でした。結構上手い楽団でしたね。

現在も下谷ウィンドアンサンブルは健在で活動しています。

中学のころからドラムも叩けたので、小太鼓は面白かったですね。ドラム好きが高じて、ROCK ドラマーになるころでした。

ドラム青山に出会った頃は、よく「こんなのできる？」なんて青山が知らなさそうなパターンを叩くと、青山は、出来ない事が多く、そうやって、しょっちゅう彼をいじり倒してました。

そうこうしてる内に、あんな名ドラマーになりまして！俺のお陰です。(笑)

【問】

今夜の私は横浜で「和SABI」というユニットで好きなクロスオーバーというか、フュージョン的な夢のあるインストのサウンドを繰り出してる事だと思います。

【問】

今週末に飛騨高山の山奥で四人囃子の岡井大二とグルーヴセミナーキャンプをします。

東京から約5時間、このコースのドライブは最高ですね～。

好きな曲を聴きながら、松本から上高地を横目に平湯を抜け、スタットレスタイヤを履いて久々に山を走ってきます。

皆さんも是非セミナーに来てください。と言いたいところですが、もう受講者はいっぱい様です。

紅葉はもう終わりで深い山はそろそろ雪になりかけるかも知れませんね。車で雪道を走りたい。

帰りは温泉だ～～！

朴葉味噌に日本酒！飛騨牛！

考えただけでたまりません。

帰ってきたら、私のプロデュースしてるCanaeのリリースもあるので、のんびりはできないんですが。

《曲終わり》

【エンディング 短い】

さて、今週の伊藤広規 旅と人と音楽と。みなさんいかがでしたでしょうか？

この番組への感想や私へのメッセージなど、伊藤広規『旅と人と音楽と』公式サイトからいただけるととっても嬉しいです。

URLはKokiradionet(コーキレディオドットネット)、アルファベットでケーオーケーアイ アールエーディーアイオードットネットです。

メッセージをくださった方の中から毎月1名さまに、プレゼント。

広規チャリティバンダナと広規ラジオ 特製グッズをプレゼントします。

ドシドシメッセージお待ちしております。

では、来週も水曜日

この時間に！

《問】

伊藤広規でした。